

令和5年度拉致問題に関する教員等研修実施要領

1. 趣 旨

拉致問題の解決のためには、国民が心をつにして、全ての拉致被害者の一日も早い帰国実現への強い意思を示すことが、問題解決に向けた力強い後押しとなる。

一方、これまで拉致問題について触れる機会の少なかった若い世代への啓発が重要な課題となっていることから、学校における理解促進活動を一層強化することを目的として、教育の直接の担い手である教員等を対象とした研修を実施する。

2. 主催 政府拉致問題対策本部

3. 研修概要

(1) 開催日：令和5年7月25日（火）（1日間）

(2) 視聴方法：学校又は自宅等のPCから視聴画面にログインして視聴

(3) 研修内容及び講師（予定）

13:00～13:20 拉致問題に関する行政説明等（内閣参事官）＜20分＞

13:20～14:10 拉致被害者御家族の講義（曾我ひとみ氏）＜50分＞

14:20～15:50 帰国拉致被害者の講義（蓮池薫氏）＜90分＞

15:55～16:45 学習指導案作成ワークショップ

（香川大学准教授 神野幸隆氏）＜50分＞

16:45～17:00 まとめ・終わりの挨拶 内閣参事官（内閣参事官）＜15分＞

4. 受講者

(1) 受講資格

- ・小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校の教員等
- ・都道府県・指定都市教育委員会の指導主事及び教育センターの研修担当主事並びにこれに準じる者（人権教育担当者を含む）

(2) 推薦人数 制限なし

(3) 推薦期限 令和5年5月31日（水）とする。

(4) 参加者の決定

推薦機関からの推薦に基づき、内閣官房拉致問題対策本部事務局において決定し通知する。

5 注意事項

研修を録画・録音することは禁じる。

講師の許可を得た講義は、後日DVDにて貸し出し可能とする。